



## 縁起物を求めにぎわう 野沢中央通りで野沢初市

毎年恒例の野沢初市が、1月13日に野沢中央通りで開かれました。

野沢初市は「荒れ市」と言われ、この日も朝から湿った雪が降る中での開催となりました。午前11時から神事が執り行われ、今年1年の商売繁盛や商店街の活性化を祈願しました。ほかにも大抽選会や、町商工会による宝船引きなどのイベントが行われ、会場を盛り上げました。また、昨年に引き続き会場となった野沢中央通りには、多くの露店が軒を連ね、起き上がり小法師や風車などの縁起物を買求めるお客さんでにぎわいました。

## 1・2年生が自分の進路について考えを深める 西会津高で進路ガイダンスを開催

昨年12月7日、西会津高校で進路ガイダンスを開催しました。これは1・2年生を対象に、高校を卒業した後の進路選択について考えを深めてもらう目的で開催したものです。ガイダンスの前半は演劇型講演会という形で、寸劇を見ながら高校の進路について基本的な心構えを確認しました。後半は校内の各教室に分かれ、職業別体験型ガイダンスを受講しました。



▲ 演劇型講演会の様子 (写真提供：西会津高校)

## 今回で7回目を数える毎年恒例の校内行事 西会津高で百人一首大会

昨年12月16日に開催された西会津高校の百人一首大会は、全校生徒が出場選手となり予選トーナメントと決勝トーナメントを戦う勝ち抜き戦で行われました。試合の合間も一首でも多く歌を頭にたたき込もうと、参考書を手に勉強している生徒もあり、レベルの高い試合が繰り広げられました。大会の結果、優勝は落合萌さん(2年)、準優勝は橋谷田雅行さん(2年)が栄冠に輝きました。



▲ 予選トーナメントの様子 (写真提供：西会津高校)

## 小正月の伝統行事を体験 こゆりこども園でだんごさし



1月13日、こゆりこども園で豊作や無病息災を願う小正月の伝統行事「だんごさし」が行われました。園児らは自分たちで丸めた色とりどりの団子や、縁起物の鯛、七福神などの飾り付けを楽しみながら、新春の伝統行事を体験しました。



## 税金の大切さを学ぶ 西会津小で租税教室

税金の大切さや役割について学ぶ租税教室が1月14日、西会津小6年生を対象に開かれました。当日は、町の税務担当職員が講師を務め、児童らは税金が無くなってしまった社会で起きるさまざまな混乱を描いたアニメを鑑賞し、税金の必要性や役割、使い方などについて学びました。また、税金がどういった施設や事業に使われているのかクイズや、1億円のレプリカを実際に持って重さを体験するなどして、税金への理解を深めていました。



▲ 1億円の重さを体験する児童

## 火災のない明るい町を願う 無火災祈願祭

1月10日、熊野神社で無火災祈願祭が行われました。新型コロナウイルス感染症対策として、町消防団本部や各分団長、消防支援隊長ら関係者のみが参加し、今年1年の無火災を祈念しました。開催にあたり長谷川克美町消防団長は、「1年間の無火災こそが消防団として最高の勲章。火を出さないことを基本に、今年も良い1年にしていきたい」とあいさつしました。

